

明治記念大磯邸園の調査履歴

1.歴史的建造物としての評価

■「大正・昭和戦前の近代名建築」（昭和54年公表 （社）日本建築学会）

中條精一郎（曾根中條建築事務所）が設計した池田成彬邸は、社団法人日本建築学会により明治大正昭和戦前に建てられ、現存する“近代名建築”の一つに選定されている。「チューダー朝英国風の室内意匠、泰西名画、そのなかで営まれる西歐式の生活、ここには市民たちが懐いた憧憬の或るかたちが見事に実現されている」「内外ともに竣工時の姿を良くとどめている」と評価されている。

■「大磯町有形文化財指定」（平成20年11月21日 大磯町文化財専門委員会）

所有者（個人）が申請し、滄浪閣（伊藤博文邸跡旧李王家別邸）附 杉戸絵4枚が大磯町有形文化財として指定された。その際、大磯町文化財専門委員会 委員の稲葉和也氏（東海大学建築学科教授）によって、建物の文化財的価値が示されている。

2.大磯別荘に関する主な調査履歴

■『大磯町文化財調査報告書 第37集 大磯のすまい(1)』（平成4年3月25日発行/編集・発行 大磯町教育委員会）

大磯町教育委員会が大磯町の貴重な資料や建物をまとめた記録として残すために1987年度から89年度までの3ヶ年にわたり、大磯町文化財調査として東海大学建築学科建築史研究室を中心として行ったものである。当該報告書は、その中でも町屋、別荘建築についてまとめている。調査に当たっては現存する建物を中心に実測図面の作成、写真撮影を行い、現存しないものでも重要と思われるものについては史料、文献等から考察を加えている。

■「明治期家屋台帳による大磯の初期別荘建築の実態」（平成28年2月 日本建築学会計画系論文集 第81巻 第720号 467-476）

関東学院大学人間環境学部（現 人間共生学部）水沼淑子教授によりまとめられた近代大磯における別荘建築に関する研究。大磯町が所蔵する家屋関連の行政文書の概要を明らかにし、次いで同文書を用い、大磯における初期の別荘建築（明治30年代初頭）の様相について詳細に検討している。

■「旧大隈重信大磯別荘の履歴」（平成27年9月 日本建築学会大会学術講演梗概集（関東））

関東学院大学人間環境学部（現 人間共生学部）水沼淑子教授によりまとめられた旧大隈重信大磯別荘に関する研究。大磯町所蔵旧大磯町行政資料などから旧大隈重信大磯別荘の履歴について検討し、その価値について言及している。

3.上記調査と測量等による4邸宅及び敷地に関する調査・史料の一覧

西暦	和暦	邸宅	資料名	所有者名/概要
	明治初期～中期	—	迅速測図 神奈川県相模国海老原郡国府本郷村	国土地理院 ・明治13年から明治19年にかけて陸軍参謀本部陸地測量部によって作成された簡易地図。関東は2万分1スケールでつくられ、フランス式彩色図で緑地や水面などが記載されている。
1890	明治23	—	土地台帳 相模国海老原郡大磯町	大磯町立図書館 ・大磯町の土地売買に関する台帳。明治から昭和初期までの各邸宅内の土地売買に関する変遷が記載されている。
1895	明治28	—	測量図 大磯	国土地理院 ・大日本帝国陸地測量部によって作成された五万分の一スケールの測量図。
1897	明治30	伊藤邸 大隈邸 陸奥邸	旧大磯町役場資料 伊藤博文邸「家屋図」 大隈重信邸「家屋図」 陸奥宗光別邸「家屋図」	大磯町立図書館 ※大磯のすまい、水沼教授資料に掲載 ・旧大磯町役場で役場事務に使用されていた家屋に関連する公文書の一つ。表題、年紀ともに欠くが備考欄記載事項の日付から明治30年代初頭に作成されたと考えられる。「家屋位置及方位」と題して、方位、建物形状、部位ごとの寸法、屋根仕上げなどが表記されている。
～1907	明治40以前	大隈邸 陸奥邸	木子文庫 相州大磯町伯爵大隈重信別墅ノ図 相州大磯町古川市兵衛別荘 大磯滄浪閣御別邸改築平面図 （〔李王家〕大磯別邸平面図）	東京都立中央図書館 ・木子文庫は、内裏の作事に関わる大工であった木子家に伝えられていた資料で江戸中期から昭和初期までの建築関係資料群。明治期以降、帝国大学の建築学の講師や教授を勤めた木子清敬、幸三郎関係の資料が多く、大隈、古川の図面は木子清敬によるもの。李王家別邸は、木子幸三郎の資料。
	大正～昭和初期	伊藤邸		
1930	昭和5	—	神奈川県中郡大磯地番反別入地図	帝国市町村地図刊行会・大磯町郷土資料館 ・土地、地番が書かれた地図。
1933	昭和8	—	測量図（昭和5～8年）	昭和8年旧菅網図①（神奈川県）大磯図書館 ・大磯町で作成されたと思われる上水道設計のための測量図。
1939	昭和14	西園寺邸（池田邸）	曾禰達蔵・中條精一郎建築事務所作品集 「池田氏大磯別邸」平面図	中條建築事務所 編 ・邸宅設計者の中條精一郎の作品の一つとして、竣工当時の池田邸の図面と写真を掲載。
1958	昭和33	伊藤邸	滄浪閣実測図	株式会社プリンスホテル ・宿泊施設開業から4年目の測量図。新築工事を検討するために作成された現況平面図。
1966	昭和41	—	湘南地図社 大磯町明細地図	大磯町郷土資料館 ・土地、地番が書かれた地図。
1970	昭和45	池田邸	大正・昭和戦前の近代名建築選定文	（社）日本建築学会 ・「近代名建築」は、文化庁の依頼により同学会が全国を悉皆調査の上、7項目の選定基準で主要を思われる623件を選定、公表している。
1992	平成4	伊藤邸 西園寺邸（池田邸） 大隈邸 陸奥邸	大磯町文化財調査報告書 第37集 大磯のすまい(1) 配置図	大磯町郷土資料館 ・当該報告書凡例に「建設省国土地理院作製の1/2500地図」とある。作成年代は不明だが、描かれた建物の形状から当該報告書をまとめた頃に刊行されていた同時代の地図と推定。
1992	平成4	大隈邸 西園寺邸（池田邸） 陸奥邸	大磯町文化財調査報告書 第37集 大磯のすまい(1) 現状平面図（昭和62年～平成元年）	大磯町郷土資料館 ・当該報告書凡例に「実測図面」とあることから、本報告書をまとめるにあたり調査を行った1987年度から89年度までに作成された平面図と推定。
1992-1995	平成4～7	伊藤邸	チャペル増築工事図面	（仮）大磯滄浪閣チャペル増築工事図面 株式会社プリンスホテル ・宿泊施設にチャペルを増築する際、敷地内の建物の配置平面図と竣工図を作成している。
2008	平成20	伊藤邸	大磯町指定有形文化財指定答申書	大磯町文化財専門委員会 ・滄浪閣（伊藤博文邸跡 旧李王家別邸）の大磯町指定有形文化財指定にあたって、文化財的価値を調査している。
2018	平成30	伊藤邸	立木調査	株式会社溪泉 ・公園用地取得のため、一般財団法人公共用地補償機構に委託し、滄浪閣敷地内の立木調査を実施している。